

第2学年 道徳科 「みんなのことを考えて【規則の尊重】」

<p>主張点</p>	<p>公共物を使う際に、きまりを守って使う大切さに気付くと共に、きまりではなくても、みんなのことを考えて使うことの大切さに気付けるように、汚れた靴でブランコに立って乗ることについて考え、自分の生活経験と結び付けながら、友達と対話を行うことで、考えを深めていけるようにしました。</p>
<p>本時につながる生活経験</p>	<p>紙飛行機を飛ばす経験を行うことで、「高いところから飛ばすと楽しい」とベンチに上がってしまった教材文の主人公の気持ちに共感して、きまりを分かっている、自分の思いを優先してしまった気持ちを理解できるようにしました。</p>
<p>〈導入〉</p> <p>1 身近な公共物を確認し、めあてを設定する。</p>	<p>学校にあるフラフープがきれいに片付けられている写真と片付けられていない写真を比べて見ました。きれいに片付けられるようにしたいという思いをもって、各自が自分の生活と関連付けながら、みんなの物を使うときに大切にしたい心について考えたいという思いを高めていました。</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>みんなの物がぐちゃぐちゃにならないように、大切にするにはどうしたらいいか考えたいな。</p> </div>
<p>.....</p> <p>〈展開〉</p> <p>2 教材文を読み、女の子の姿を見て、はっとした二人の心情を考える。</p> <p>3 ブランコに立って遊んでいたことについて考える。</p>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">学習のめあて：みんなの物を使うには、どんな心が大切なのだろう</p> <p>泥だらけの靴でブランコに立って遊んでいることについて、自分だったら「立つか」「立たないか」という立場を心情円盤を用いて表し、そのように考えた理由をペアで話し合いました。見えない心の部分を視覚的に比較できるようにすることで、友達の考えの理由を知りたいと主体的に話し合っていました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; width: 45%;"> <p>ブランコを立ててこいだら、風が当たって気持ちいいね。</p> </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; width: 45%;"> <p>自分が楽しい気持ちは分かるけど、次の人が座ると思ったら立つのはよくないと思うな。</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>次の人の事を考えて、ブランコを使った後に拭くのもいいね。</p> </div>
<p>.....</p> <p>〈終末〉</p> <p>4 自分の生活を振り返り、これからの生活の仕方を考える。</p>	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>いろんな遊具の使い方を周りで見ている小さい子にも真似してもらいたいから、大切にしていきたい。</p> </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px;"> <p>いいね。みんなの物は、みんなが笑顔で使えるようにしていきたいな。</p> </div> <p>複数提示した生活場面の写真と、本時で考えたことを基に、具体的な場面を想起しながら、自分の生活を振り返りました。「今までの自分（できていたこと）」と「これからの自分（頑張りたいこと）」の2つの観点で振り返りました。その後、ノートの記述を見せ合いながら、互いの考えを認め合う相互評価を行いました。</p>
<p>考察</p>	<p>心情円盤を用いた話合いの場では、自分の心情円盤の操作、友達との比較、理由の話合いと、活動が多くなっていった。話し合う時間を十分に確保すれば、さらに、対話によって自分の生き方について考えを深められるのではないかと。</p>